

「ラーメン・ヘッズ」オンライン映画上映会

川村大使挨拶

令和2年5月29日～31日

駐カナダ日本国大使の川村泰久です。在カナダ日本大使館と国際交流基金の共催による映画「ラーメン・ヘッズ」のオンライン上映会への参加を歓迎します。

この映画は、日本の有名ラーメン店のシェフが最高のラーメンにかける情熱を描いたドキュメンタリーです。ラーメンは、和食と共に、世界中で多くの人を魅了しています。

しかし、新型コロナウイルスは、世界中の外食産業に大きな打撃を与えており、日本のみならずカナダにおけるラーメン店も苦境にあります。食品関連のサプライチェーンも影響を受け、十分な食事を得られない人たちもいます。

一方で、この危機により食の大切さが再認識されるようになっていきます。私は、ラーメン道にかけるシェフの映画により、食事が食卓に届くのは多くの方々の働きと熱意のおかげであることに思いを馳せ、感謝の気持ちを新たにしました。

日本もカナダも新型コロナウイルスの感染流行の収束に全力で取り組み、段階的に社会経済活動を元に戻していく段階に入りました。日本も、5月25日に緊急事態宣言を解除し、安倍総理大臣が述べた「新たな日常」を実践し始めました。外食産業も各地の状況に合わせてながら徐々に再開していきます。

日本とカナダは、共通の価値観と精神を共有し、新型コロナウイルスと共に戦っています。知見の共有、サプライチェーンの維持といった二国間の協力の他、ワクチンや治療薬の開発支援のための国際的な取組を共に支援しています。また、カナダ進出の日系企業は、カナダで治療薬の開発やPPEの提供や製造を行って医療現場を助けています。

このような努力を共に続けることで、この難敵にうち勝つことができると信じております。本日は映画をお楽しみください。コロナを乗り越えた時に皆様に実際にお会いできることを楽しみにしています。